

全国市長会会報

第 668 号 平成 15 年 8 月 1 日

全国市長会調査広報部

〒102-8635

東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL03-3262-2316 FAX03-3263-5483

ホームページ <http://www.mayors.or.jp/>

目 次

会のうごき

諸会議の経過

港湾都市協議会役員会・総会	1
自動車リサイクルに関する検討会	2
都市税制調査委員会幹事会・全国都市税務協議会常任幹事会 ・税源移譲等都市財政基盤確立プロジェクトチーム合同会議	3

地方六団体のうごき

第 3 回地方自治確立対策委員会	3
社会保障審議会医療保険部会（第 1 回）	3
社会保障審議会介護保険部会	4
4 市に災害救助法適用される	4
市長の選挙	4
市長の退任	5
行事予定	5

会のうごき

諸会議の経過

港湾都市協議会役員会・総会

港湾都市協議会（会長・末吉北九州市長）は、7月16・17日の両日、苫小牧市において第46回総会及び役員会を開催した。

第1日目は、午後2時から役員会を開催し、会長の末吉北九州市長並びに開催市の櫻井苫小牧市長あいさつの後、第46回総会の運営等について協議を行った。

午後3時から総会を開催し、会長の末吉北九州市長並びに開催市の櫻井苦小牧市長あいさつの後、来賓の国土交通大臣（代読・金澤港湾局長）、岩倉博文衆議院議員、日本港湾協会の藤野会長から、それぞれあいさつを受けた後、来賓の紹介を行った。

次に、宮城島前清水市長へ功労者表彰を行い、国土交通省港湾局の中尾計画課長から当面の港湾行政について説明を聴取した。

議事に入り、会務報告、平成14年度収支計算を承認するとともに、平成15年度運営方針並びに収支予定計算を協議・決定した後、「港湾関係事業の促進に関する要望（案）」について、副会長の山根玉野市長から提案理由の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定し、関係方面へ要望することとした。

また、役員の補充について協議した結果、新たに、副会長に新宮室蘭市長、小嶋静岡市長、理事に櫻井苦小牧市長、横田稚内市長、中村八戸市長、篠田新潟市長、佐久間市原市長、樽本加古川市長、釘宮大分市長を補充することとした。

さらに、次期総会を倉敷市において開催することを決定した後、中田倉敷市長（代読・有安助役）から承引のあいさつがあった。

次に、平成16年度分担金（案）について協議・決定した。

議事終了後、苦小牧市勇武津資料館館長の佐藤一夫氏から「海・港そして苦小牧～海との係わりからみた苦小牧の歴史～」と題する講演があった。

第2日目は、苦小牧市内の行政視察を行った。

（担当：経済部）

自動車リサイクルに関する検討会

自動車リサイクルに関する検討会は、7月23日、全国都市会館において会議を開催した。

はじめに、メンバー市の人事異動に伴い空席となっていた座長の選出について協議し、座長に座長代理の浅野横須賀市環境部循環都市推進課総括技幹を、また、これにより空席となる座長代理に笹尾横浜市環境事業局ごみゼロ推進総合対策部事業系ごみ対策課長をそれぞれ選出した。

続いて、自動車リサイクル制度をめぐる最近の動きについて報告があった後、不法投棄車問題・二輪車リサイクルに対する今後の対応について協議を行った。

最後に、今後の進め方について協議した結果、これまでは班ごとで検討を行っていたが、今後においては全体で検討を行っていくこととした。

(担当：経済部)

**都市税制調査委員会幹事会・全国都市税務協議会常任幹事会
・税源移譲等都市財政基盤確立プロジェクトチーム合同会議**

都市税制調査委員会(委員長・松浦高崎市長)、全国都市税務協議会(代表幹事・鈴木事務総長)及び税源移譲等都市財政基盤確立プロジェクトチームは、7月25日、全国都市会館において標記合同会議を開催した。

会議では、本会の鈴木事務総長あいさつの後、都市税制調査委員会代表幹事及び税源移譲等都市財政基盤確立プロジェクトチーム座長に高崎市の坂井財政課長を選任した。その後、総務省自治税務局の稲岡税務企画官、株丹都道府県税課長、吉崎市町村税課長及び山口固定資産税課課長補佐から、それぞれ所管事項に係る地方税制をめぐる諸課題について説明を聴取した。続いて、「平成16年度都市税制改正に関する意見」(案)のとりまとめ日程について説明し、協力を要請した。

(担当：財政部)

地方六団体のうごき

第3回地方自治確立対策委員会

地方自治確立対策委員会(委員長・茂木友三郎キッコーマン(株)代表取締役社長)は、7月24日、都道府県会館において、第3回委員会を開催した。

委員会では、三位一体の改革に関する政府の取組について事務局から報告があった後、その取組を踏まえての今後の対応について、委員及び市長をはじめとする地方六団体関係者による意見交換が行われた。

なお、本会からは、会長の山出金沢市長及び副会長の松浦高崎市長が出席し、都市行財政の実情を説明しながら、三位一体の改革は地方分権の理念に沿って、税源移譲を基軸として具体化されることが重要である旨の発言を行った。

(担当：財政部)

社会保障審議会医療保険部会(第1回)

平成20年度に向けた医療保険制度体系に関する改革の議論を行うため、社

会保障審議会に新たに医療保険部会が設置されたところであるが、その初会
合が、7月16日、厚生労働省において開催された。

会議では、委員紹介の後、部会長の選出を行い、星野進保氏（総合研究開
発機構客員研究員）を選出した。

続いて、厚生労働省から医療保険制度体系に関する改革をめぐる経緯につ
いて説明があった後、意見交換を行った。

なお、本会からは委員として松尾高知市長（国民健康保険対策特別委員会
委員長）が参画している。

（担当：社会文教部）

社会保障審議会介護保険部会

社会保障審議会介護保険部会（部会長・貝塚啓明中央大学法学部教授）が、
7月28日、虎ノ門パストラルにおいて開催された。

会議では、厚生労働省から介護保険制度の運営状況（保険財政の状況）等
について説明があった後、議論を行った。

本会からは、委員として喜多守口市長（介護保険対策特別委員会委員長）
が出席した。

（担当：社会文教部）

4市に災害救助法適用される

7月18日からの梅雨前線豪雨により、多くの被害が生じた4市に災害救助
法が適用されました。

被災地の皆様に心から見舞い申し上げます。

福岡市（福岡県）7月19日付、飯塚市（福岡県）7月19日付

太宰府市（福岡県）7月19日付、水俣市（熊本県）7月20日付

（担当：総務部）

市長の選挙

（選挙日）	（市名）	（市長名）	（当選回数）
7月13日	富山県新湊市	分家 静 男	再選（7月6日無投票）
7月13日	愛知県日進市	佐護 彰	再選
7月13日	岐阜県美濃市	石川 道 政	三選（7月6日無投票）
7月13日	岐阜県瑞浪市	高嶋 芳 男	三選
7月13日	兵庫県三田市	岡田 義 弘	再選

7月13日	福岡県前原市	かわの	まさお	新任(7月23日就任) 三選
7月13日	大分県日田市	河野	正雄	
7月27日	埼玉県狭山市	なかがわ	ゆきなり	新任(7月27日就任) (担当:総務部)
		仲川	幸成	

市長の退任

(退任日)	(市名)	(市長名)	
7月22日	福岡県前原市	春田整秀	(担当:総務部)

行事予定

月日	時間	会議名	所管	場所
7月31日 ~8月1日		全国基地関係協議会幹事会	社会文教部	各務原市
8月1日	10:00	都市づくりに関する検討会	経済部	全国都市会館室 第4会議室
8月6日	13:30	第3回電子自治体推進専門部会	行政部	全国都市会館室 第3会議室
8月17日 ~24日		北欧都市行政調査団	調査広報部	
8月29日	10:00	人事管理研修会	行政部	砂防会館別館 シェンバツハ・サボ-
8月29日	10:30	同和対策特別委員会	社会文教部	全国都市会館室 第1会議室

(担当:企画調整室)

「会報」の情報は全国市長会のホームページ(メンバーズページ)でもご覧いただけます。